

平成30年度 編集部年間活動計画

編集部

<平成30年度 都小理紀要（第33号）の編集方針>

- 1 平成27年度（第30号）から平成29年度（第32号）には、発表会場校の研究概要を掲載するなど平成29年度全小理東京大会に対応する編集を行った。本年度より以前の編集方法に立ち返り、紀要の作成に取り組んでいく。
- 2 ○研究部の活動については、研究の概要4ページと、4委員会（エネルギー・粒子・生命・地球）が各10～14ページで計44～60ページを掲載する。
○養成研修部は、研究員・シニア研究員が各7～8ページ、計15ページを掲載する。
○ 合計83～100ページ、2,000部を印刷する。
- 3 1ページ当たりの文字数、行数は22文字×42行×2段組みを基本とする。中表紙は入れない。右ページの右端に黒字に白抜き文字で見出しを付ける。
- 4 5月29日（火）役員研究会で編集部から各部に原稿作成を依頼。11月22日（木）までに原稿を集め、巻頭および年度の振り返り等を担当する会長、副会長に全文を送付。12月上旬に印刷業者に依頼。12月中旬から1月11日（金）までに校正を終了させて業者印刷。1月末日までに発表会場に収める。
- 5 平成31年2月7日（木）の都小理発表会で本紀要を配布する。

	項 目	担 当	ページ数	ページ
○	はじめに	林田会長	1	1
	目 次	編集部	1	2
I	研究部の活動概要	西尾部長	4	3～6
	（1）エネルギー委員会	細萱委員長	仮10	7～16
	（2）粒子委員会	関委員長	仮10	17～26
	（3）生命委員会	早川委員長	仮10	27～36
	（4）地球委員会	加藤委員長	仮10	37～46
II	教材開発部の活動報告	石川部長	4	47～50
III	調査部の活動報告	古田部長	5	51～55
IV	研修部の活動報告	飯田部長	4	56～59
V	広報部の活動報告	林部長	1	60
VI	（1）養成研修部研究員の活動報告	伊勢部長	仮7	61～67
	（2）養成研修部シニア研究員の活動報告		仮8	68～75
VII	都小理年間計画	田村副会長	2	76～77
VIII	理事・地区校長等一覧	編集部	1	78
IX	平成30年度都小理研究組織	飯田部長	4	79～82
X	本年度の研究を振り返って	森内副会長	1	83
	裏表紙	編集部		